

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出議案に対して、質疑しました。主な内容は次のとおりです。

政友会 宗川 洋一

○議案第7号(議案第11号) 一般会計が過去最大規模の予算総額になります。平成31年度当初予算の編成に当たり、どのような方針で取り組みましたか。また、その特徴について伺います。

○ 予算編成の基本的な考え方として、1点目として後期基本計画に定める目指す姿の実現及び鎌ヶ谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略に定める目標の達成に向けた事業展開を行うこと、2点目として持続可能な行政運営の推進の2つを掲げました。この基本的な考え方に基づく基本方針として、各部署における予算編成の推進、公共施設の長寿命化の推進、特別要求枠の活用、重点政策を考慮した枠配分の実施、財政健全化に関する目標設定、財政の中期的な展望の反映の6つを掲げて編成したところであります。

○ 議員 大きく5つを掲げて編成した点です。1点目は後期基本計画に定める目標の達成に向けた取り組み、2点目は人口増加に向けた取り組み、3点目は扶助費の財源を優先的に確保、4点目は公共施設長寿命化に向けた改修促進、5点目は幼児教育無償化の取り組みを掲げ予算編成しました。このように平成31年度予算は第4次実施計画補正版の具現化を目指し、都市基盤整備の推進や子育て世帯を中心とした人口流入策を実施することの魅力あるまちづくりへの事業展開を推進するものとなります。また、予算編成後の各種基金残高においても、財政調整基金は予算編成方針で掲げた残高目標11億円を超える約14億円を確保するなど、総額で約40億円を確保し、今後の財政運営へも配慮するよう取り組んでいます。

公明党 池ヶ谷 富士夫

○議案第2号 国民健康保険には賦課限度額が設定されていますが、どのような考え方で設定されているのか伺います。また、今回の改正で影響を受ける階層はどのような世帯か伺います。

○ 議員 医療保険制度では受けられる医療給付については保険料負担にかかわらず一律である

被保険者の割合で1%から1.5%の間になるよう法定するルールがあり、国民健康保険においても限度額超過世帯割合が1.5%に近づくとくに段階的に引き上げを行っています。

○ 議員 影響を受ける階層ですが、国民健康保険で一般的

市民平和クラブ 針貝 和幸

○議案第6号 居宅介護サービス給付費が増加している理由について伺います。

○ 議員 サービス給付費については、高齢化の進展に伴い、要介護認定を受け、介護サービスを利用する方も増加している中で年々増加している状況です。また、平成30年度では

な2人世帯の基礎賦課分だと、現行では給与収入が約984万円以上の世帯が一律で58万円となっていました。今回の改正により、約984万円以上の世帯では段階的に保険料が上がり、約1千27万円を超えること一律で61万円となります。

日本共産党 佐竹 知之

○議案第7号 徹底的な行政改革に取組むとありますが、その内容を伺います。

○ 議員 鎌ヶ谷市行政改革推進プランに掲げる歳入増への取り組み、歳出抑制のための取り組み、変化に対応できる行政体質構築のための取り組みといった3つの柱による取

り組みに加え、各年度の予算編成の中で歳入確保、歳出削減を行っていくため、各種税率の向上や民間委託等、未利用地の売却促進と有効活用、時間外勤務の抑制などを行うこととし、その旨平成29年度決算後に策定した中期財政見通しに明記してあります。

請願・陳情を提出される方へ

○ 議員 陳情はどなたでも提出することができます。直接提出してください。

○ 請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要)

○ 要旨は簡潔、明瞭に記載してください。

○ 内容が多岐にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。

○ 署名簿を提出する場合には、住所、氏名及び押印が必要となります。押印がないものは署名数には含めません。

○ なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。

○ 詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

予算審査特別委員会

平成31年度鎌ヶ谷市一般会計及び4特別会計予算について審査を行いました。

○ 議員 一般会計についての主な審査内容は次のとおりです。

(総括)

○ 議員 今回の予算案は、どのような点に重点を置いた予算であるのか伺います。

○ 議員 子どもからお年寄りまでずっと笑顔で暮らせるまちを実現するために、未来に向けたさらなる発展につながるまちづくり、全ての市民が暮らしやすさを実感できるまちづくり、産業が盛んで、文化、スポーツ、緑を楽しめるまちづくりの3つの柱を立てて重点化を図った予算です。

特に、平成31年度中に全線高架化を予定している新京成線連続立体交差事業などの都市基盤整備、(仮称)東部地区児童センター設置事業などの子育て世代を中心とした人口流入策を実施することで、魅力あるまちづくりへの事業展開を推進していくものとして

○ 議員 個人市民税の現年課税分が前年度と比較して、1億1千553万円増額となった要因を伺います。

○ 議員 二つの要因があり、一つ目は、調定見込みで、雇用、所得環境の改善が続くことにより、納税義務者の増加と個人所得の増加を考慮したことです。

二つ目は、徴収率で税の公平、公正の確保を基本理念とした実効性のある徴収業務を推進した結果、直近3年間の平均徴収率が98.12%と向上したことなどを踏まえたも

(歳出)

○ 議員 風疹の抗体検査及び予防接種の実施について、目的及び内容を伺います。

○ 議員 妊娠20週ごろまでに風疹ウイルスに感染すると、胎児が先天性風疹症候群にかかる可能性があることから、これを防止することが目的です。

対象者は抗体保有率の低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で、事業の期間は、平成34年3月31日までの3年間です。

当該年齢の風疹抗体保有率は80%であり、まずは抗体検査を受け、抗体がない方が予防接種の対象となります。

予算審査特別委員会委員

- 委員長 土屋 裕彦
- 委員 佐藤 誠
- 委員 野上 陽子
- 委員 中村 潤一
- 委員 森谷 宏
- 委員 宮城 登美子
- 委員 泉川 洋二
- 委員 宗川 洋一
- 委員 針貝 和幸
- 委員 池ヶ谷 富士夫



議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第3号	鎌ヶ谷市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第4号	平成30年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 全会一致
議案第5号	平成30年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第6号	平成30年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第7号	平成31年度鎌ヶ谷市一般会計予算	原案可決 賛成多数
議案第8号	平成31年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計予算	原案可決 賛成多数
議案第9号	平成31年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計予算	原案可決 全会一致
議案第10号	平成31年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計予算	原案可決 賛成多数
議案第11号	平成31年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 賛成多数
議案第12号	陸上競技場改修工事請負変更契約の締結について	同意 全会一致
議案第13号	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合規約の変更に関する協議について	原案可決 全会一致

議案番号等	件名	審議結果
議案第14号	平成30年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第6号)	原案可決 全会一致
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任 全会一致
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任 全会一致
発議案第1号	鎌ヶ谷市議会定例会に関する条例の制定について	原案可決 全会一致
発議案第2号	鎌ヶ谷市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決 全会一致
発議案第3号	専決処分事項の指定について	原案可決 全会一致
発議案第4号	幼児教育・保育無償化に係る制度の拡充及び地方自治体への財政措置を求める意見書	原案可決 全会一致
陳情31-3-1	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書	不採択 賛成少数
陳情31-3-2	「幼児教育・保育の『無償化』に係る制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択 全会一致
陳情31-3-3	「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情書	継続審査 賛成多数
陳情30-9-1	東海第二原発の運転期間延長を行わないことを求める意見書に関する陳情	継続審査 賛成多数

(お知らせ) 次の定例会議号は、8月15日(木)発行予定です。